

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート 実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.0
Q1 室内環境			0.40			3.3
1 音環境		4.0	0.15	3.5	1.00	3.6
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室内騒音レベル		3.0	1.00	3.0	0.50	
2 設備騒音対策		-	-	3.0	0.50	
1.2 遮音		5.0	0.50	4.0	0.50	
1 開口部遮音性能		T-3使用	5.0	1.00	5.0	0.30
2 界壁遮音性能		-	-	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		乾式二重床:Lr-45(軽量衝撃源)	-	-	4.0	0.20
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		乾式二重床:Lr-50(重量衝撃源)	-	-	4.0	0.20
1.3 吸音		-	-	-	-	
2 温熱環境		3.0	0.35	3.0	1.00	3.0
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室温		3.0	0.63	3.0	0.63	
2 負荷変動・追従制御性		-	-	-	-	
3 外皮性能		3.0	0.38	3.0	0.38	
4 ゾーン別制御性		-	-	-	-	
5 温度・湿度制御		-	-	-	-	
6 個別制御		-	-	-	-	
7 時間外空調に対する配慮		-	-	-	-	
8 監視システム		-	-	-	-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		3.3	0.25	3.6	1.00	3.5
3.1 昼光利用		4.2	0.30	4.0	0.30	
1 昼光率		共用部:6.7%、住居部:3.8%	5.0	0.60	5.0	0.50
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30	
3 昼光利用設備		-	-	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	4.0	0.30	
1 照明器具のグレア		-	-	-	-	
2 昼光制御		住戸内:カーテン、庇あり	3.0	1.00	4.0	1.00
3 映り込み対策		-	-	-	-	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気環境		3.6	0.25	3.6	1.00	3.6
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質		F をほぼ全面的に採用	4.0	1.00	4.0	1.00
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
3 ダニ・カビ等		-	-	-	-	
4 レジオネラ対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能		-	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4 給気計画		-	-	-	-	
4.3 運用管理		-	-	-	-	
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-	
2 喫煙の制御		-	-	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	2.9
1 機能性		2.4	0.40	3.0	1.00	2.8
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	3.0	0.60	
1 広さ・収納性		-	-	-	-	
2 高度情報通信設備対応		-	-	3.0	1.00	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		1.0	0.30	3.0	0.40	
1 広さ感・景観		-	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-	
3 内装計画		1.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.2	0.31	-	-	3.2
2.1 耐震・免震		3.0	0.48	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.7	0.33	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		磁気質タイル:耐用年数40年	5.0	0.23	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		衛生・給水-VP、衛生・汚水排水-VP、Eは不採用	5.0	0.15	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23	-	-	

2.4	信頼性		3.0	0.19	-	-	
	1	空調・換気設備	3.0	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備	3.0	0.20	-	-	
	3	電気設備	3.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法	3.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備	3.0	0.20	-	-	
3	対応性・更新性		3.0	0.29	2.5	1.00	2.6
	3.1	空間のゆとり	-	-	2.0	0.50	
		1	階高のゆとり	-	2.0	0.60	
		2	空間の形状・自由さ	-	2.0	0.40	
	3.2	荷重のゆとり	-	-	3.0	0.50	
	3.3	設備の更新性	3.0	1.00	-	-	
		1	空調配管の更新性	3.0	0.17	-	
		2	給排水管の更新性	3.0	0.17	-	
		3	電気配線の更新性	3.0	0.11	-	
		4	通信配線の更新性	3.0	0.11	-	
		5	設備機器の更新性	3.0	0.22	-	
		6	バックアップスペース	3.0	0.22	-	
Q3	室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.7
	1	生物環境の保全と創出	2.0	0.30	-	-	2.0
	2	まちなみ・景観への配慮	3.0	0.40	-	-	3.0
	3	地域性・アメニティへの配慮	3.0	0.30	-	-	3.0
		3.1	地域性への配慮、快適性の向上	3.0	0.50	-	
		3.2	敷地内温熱環境の向上	3.0	0.50	-	
LR	建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.2
LR1	エネルギー		-	0.40	-	-	3.8
	1	建物の熱負荷抑制	3.0	0.40	-	-	3.0
	2	自然エネルギー利用	3.0	0.20	-	-	3.0
		2.1	自然エネルギーの直接利用	3.0	0.50	-	
		2.2	自然エネルギーの変換利用	3.0	0.50	-	
	3	設備システムの高効率化	潜熱回収型高効率ガス給湯器を使用	5.0	0.40	-	5.0
		集合住宅以外の評価 (ERRによる評価)	#VALUE!	5.0	-	-	
		集合住宅の評価	5.0	-	-	-	
	4	効率的運用	-	-	-	-	-
		4.1	モニタリング	-	-	-	-
		4.2	運用管理体制	-	-	-	-
LR2	資源・マテリアル		-	0.30	-	-	2.9
	1	水資源保護	3.0	0.15	-	-	3.0
		1.1	節水	3.0	0.40	-	
		1.2	雨水利用・雑排水等の利用	3.0	0.60	-	
			1	雨水利用システム導入の有無	3.0	1.00	
			2	雑排水等利用システム導入の有無	-	-	
	2	非再生性資源の使用量削減	2.9	0.63	-	-	2.9
		2.1	材料使用量の削減	2.0	0.07	-	
		2.2	既存建築躯体等の継続使用	3.0	0.24	-	
		2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	3.0	0.20	-	
		2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	1.0	0.20	-	
		2.5	持続可能な森林から産出された木材	2.0	0.05	-	
		2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	5.0	0.24	-	
			乾式二重床、LGSを使用	5.0	0.24	-	
	3	汚染物質含有材料の使用回避	3.0	0.22	-	-	3.0
		3.1	有害物質を含まない材料の使用	3.0	0.32	-	
		3.2	フロン・ハロンの回避	3.0	0.68	-	
			1	消火剤	-	-	
			2	発泡剤(断熱材等)	3.0	0.50	
			3	冷媒	3.0	0.50	
LR3	敷地外環境		-	0.30	-	-	2.9
	1	地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2:92%	3.3	0.33	-	3.3
	2	地域環境への配慮		2.5	0.33	-	2.5
		2.1	大気汚染防止	3.0	0.25	-	
		2.2	温熱環境悪化の改善	2.0	0.50	-	
		2.3	地域インフラへの負荷抑制	3.2	0.25	-	
			1	雨水排水負荷低減	3.0	0.25	
			2	汚水処理負荷抑制	3.0	0.25	
			3	交通負荷抑制	4.0	0.25	
			4	廃棄物処理負荷抑制	3.0	0.25	
			駐輪場・駐車場を設置	3.0	0.25	-	
	3	周辺環境への配慮		3.0	0.33	-	3.0
		3.1	騒音・振動・悪臭の防止	3.0	0.40	-	
			1	騒音	3.0	0.33	
			2	振動	3.0	0.33	
			3	悪臭	3.0	0.33	
		3.2	風害・砂塵・日照障害の抑制	3.0	0.40	-	
			1	風害の抑制	3.0	0.70	
			2	砂塵の抑制	1.0	-	
			3	日照障害の抑制	3.0	0.30	
		3.3	光害の抑制	3.0	0.20	-	
			1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	3.0	0.70	
			2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30	